

令和6年度都立狛江高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	読解力・思考力・表現力の向上及び定着。	教科書・補助教材などを効果的に用いて幅広い内容の文章を読み、多角的な視点を豊かに養う。	小論文模試を実施し、自分の考えを表現をすることに対する意識を一層高める。
地歴・公民	「思考力・判断力・表現力」育成の充実	・パワポを用いた3分間スピーチの実施により思考力・表現力の育成 ・意見文、レポート等を用いて諸資料から情報を取捨選択する機会を増やす ・考査で論述問題を出題	・株式学習ゲームや模擬投票など、実社会とのつながりを意識した体験的活動の実施 ・他科目と連携した授業展開の実施 ・考査で一部共通問題を採用し、一元的・個別的評価を実施
数学	基礎的な内容の理解と計算力の向上	授業や家庭学習における問題演習の時間を増やす。	応用問題や入試問題の演習を行い、基礎の積み重ねや計算力の大切さを実感させる。
理科	志望校のレベルが高くなっていることへの対応	・基礎的知識の定着のため、課題提出や考査問題の工夫。 ・実験・観察、授業時の発問を通じた思考力の向上。	志望者数の多い大学についての入試問題研究 授業内、定期考査等で入試問題を出題
英語	大学受験を見据え、4技能5領域のバランスを取りながら指導する。	・年間4回の入試報告、GTEC分析会、授業力向上研修を行う。 ・各学年、年間を通して3回以上のパフォーマンステストを実施する。 ・CAN-DOリストを毎学期取り授業に反映させる。 ・JET、ALTを活用し、リスニング力とスピーキング力を向上させる。	・オーストラリアと台湾の姉妹校の交流を実施する。 ・1年生全員参加によるTGG研修を実施する。 ・全学年GTECを受験し、3年間の英語力の伸びを測る。 ・JETによるLunch Time Lingo(昼食会)を実施し、英語に触れる機会をさらに提供する。
情報	・課題発見と解決する能力を育成 ・情報と情報技術を適切に効果的に活用する力を養う。 ・大学受験に向けた能力の育成	・実務的な実習への取り組みを定着させる。 ・情報と社会との関わりを認識させながら、問題解決に向けて論理的な思考力を養う。 ・共通テストにも対応した課題解決能力を育成する。	Webデザイン、プログラミングへの取り組みを通して、社会で活用されている情報技術やセキュリティについて理解を深める。 共通テストや情報処理技術者試験で出題される分野を踏まえて、情報活用能力を高める。